

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2370400992
事業所名	アットホームあいり

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：2）	評価
	月に2回、コミュニティセンターでの「いどばた会」に利用者が参加する等、地域との取り組みは積極的であり、質・量ともに十分である。地域の中で、これまでと変わらない生活が継続している。	○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：3）	評価
	運営推進会議が本来的な機能を発揮するようになり、さらに地域の理解を得られるようになった。この会議を通して、地域イベントへの招待もある。	○
重点項目③	市町村との連携（外部評価項目：4）	評価
	市の担当者は推進会議への参加がないが、地域包括支援センターの職員が参加し、市へのパイプ役となっている。利用者の中に生活保護対象者がいたため、区の担当者とも連携を取っている。	○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：6）	評価
	年に2回家族会が開催され、家族の意見・要望を取りまとめ、改善できるものから取り組んでいる。ホームの改善意識が高いことから、家族が気安く意見を出しており、今回評価の家族アンケートでも前向きな意見が多かった。毎月利用者の様子を手紙で伝えており、その中には写真も添えられている。	○
重点項目⑤	その他軽減措置要件	評価
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	○
	○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。	○
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	○
総合評価		○

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度
総合評価	×	○				

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況（外部評価）が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目2、3、4については1つ以上、外部評価項目6については2つ以上の取り組みがなされ、その事実が確認（記録、写真等）できること。

外部評価項目	確認事項
2. 事業所と地域のつきあい	(例示) ① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
	(例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取り組みを行っている。
4. 市町村との連携	(例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	(例示) ① 家族会を定期的（年2回以上）に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的（年2回以上）に発行されている。

(注) 要件の確認については、地域密着型サービス外部評価機関の外部評価員が事実確認を行う。